

2024. 10. 30

日本海ガス株式会社

原料費調整（スライド）制度に基づく2024年12月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただきます。

敬具

記

- 「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2024年12月検針分に適用される従量料金単価を、2024年11月検針分に適用される従量料金単価に対し、1 m³あたり+9円12銭（税込）調整させていただきます。
- 標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合、ガス料金は月額6,392円（税込）となり、192円（3.10%）お支払額が増加します。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1 m³あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2024年7月～2024年9月のLNG、プロパンの平均原料価格を2024年7月～8月の貿易統計確報値、2024年9月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は93,790円/t となります。2024年11月検針分のガス料金調整額を算定した2024年6月～2024年8月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2024年7月～2024年9月の実績平均原料価格は、トンあたり1000円下降しましたが、政府の支援の終了により、値引き額が10.0円/m³（税込）から0円/m³となったため、料金調整は上記のとおりとなります。

政府の「酷暑乗り切り緊急支援」の詳細につきましては、資源エネルギー庁の特設サイト「電気・ガス料金支援」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)

●2024年12月検針分に適用されるガス小売供給約款料金（消費税等相当額を含みます。）

2024年11月検針分の従量料金単価に対して、+9.12円の調整となります。

料金表	1か月の 使用量	基本料金 (1か月あたり)	従量料金単価 (1 m ³ あたり)	
			2024年12月	2024年11月
A	0 m ³ から 10 m ³ まで	976.80 円	290.19 円	281.07 円
B	10 m ³ を超え 170 m ³ まで	1,593.46 円	228.52 円	219.40 円
C	170 m ³ を超え 500 m ³ まで	4,690.18 円	210.30 円	201.18 円
D	500 m ³ を超える	10,674.18 円	198.34 円	189.22 円

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

※政府の支援は11月で終了となりますので、12月従量料金単価には値引きはありません。2024年11月従量料金単価は政府の支援により10.0円/m³（税込）が値引きされています。

●2024年12月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合

2024年12月適用料金 (a)	2024年11月適用料金 (b)	増減 (c) (a) - (b)	増減率 (c) / (b)
6,392 円	6,200 円	192 円	+3.10%

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。

2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2016年～2020年の月平均使用量です。

●平均原料価格（円/t）および従量料金単価調整額（円/m³）

	2024.7～2024.9	2024.6～2024.8	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格(貿易統計値)	93,630	94,610	132,510
プロパン平均輸入価格(貿易統計値)	92,880	94,820	88,150
平均原料価格(LNG換算)	93,790	94,790	131,740

■2024年7月～2024年9月の平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均輸入価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均輸入価格} \times 0.0231 \\
 &= 93,630 \text{ 円/t} \times 0.9788 + 92,880 \text{ 円/t} \times 0.0231 \\
 &= 93,790.572 \text{ 円/t (10円未満四捨五入)} \\
 &= \underline{\underline{93,790 \text{ 円/t}}}
 \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 93,790 \text{ 円/t} - 131,740 \text{ 円/t} \\
 &= -37,950 \text{ 円/t (100円未満切捨て)} \\
 &= \underline{\underline{-37,900 \text{ 円/t}}}
 \end{aligned}$$

■従量料金単価調整額(1 m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{従量料金単価調整額} &= \{ \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times (1 + \text{消費税}) \} \\
 &= \{ -37,900 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times 1.10 \} \\
 &= -33.352 \\
 &= \underline{\underline{-33.36 \text{ 円/m}^3}}
 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を0.088(0.080×1.1)円調整します。

※調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切上げます。

	2024年12月	2024年11月	増減
調整額 (円/m ³ ・税込)	-33.36	-42.48	+9.12

以上